

KOCHI ROTARY CLUB

2024
2025

SINCE 1937



週報



Weekly report 第3633回 2025年 5 月20日 2025年6月3日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。今日のゲストは、私が今まで会ったことがない、アジア最大の宇宙玄関をつくらうという、壮大なお話なので、とても楽しみにしてきています。皆さんも、新しい視点で高知の未来のことについても、いろいろ想像をかき立てられることになると思いますので、どうぞよろしくお願いします。私のように少し年を重ねた者も、年を忘れて新しい夢を描きながら聞かせていただき、話のネタにしたいと思っています。



■ 本日のプログラム [6 月 3 日]

ゲストスピーチ

高知大学次世代地域創造センター専門員 川竹大輔 氏
よさこい移住応援隊 芳村百里香 氏
「よさこいが高める高知の価値」

会 長	中 島 和 代
副 会 長	宮 田 速 雄
幹 事	入 交 英 太
副 幹 事	松 崎 郷 一 郎
会報責任者	岡 内 聡 典

● **ロータリーソング**「我らの生業」

● **新入会員紹介**



・ 曾田芳之氏挨拶

私は愛媛県川之江市（現・四国中央市）の出身です。高校は三島高校、大学は松山大学を卒業。現在は高松に居住を構えており、高知には単身赴任です。スポーツをすることが大好きで、学生時代からずっと野球をしていました。今でも時間を見つけては、プレーをしたり観戦をしたりすることが楽しみです。野球で培ったチームワークや粘り強さを、これからのロータリー活動に生かしていきたいと思っています。まだまだ未熟者ですが、諸先輩方のご指導を仰ぎながら、少しでも地域社会に貢献できるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

● **米山記念奨学会より**

佐竹新市会員（米山功労者第14回メジャードナー）

南 範子会員（米山功労者第3回マルチプル）



● **幹事報告**

- ・ 米山記念奨学会より米山功労クラブとして感謝状が届いています。
- ・ 理事会の記録をボックスに入れています。尾木さんの名誉会員への推薦があり理事会で承認されました。
- ・ ミャンマー大地震支援に対して募金のご協力をお願いします。予備費から補充して10万円を支援金としますので、ご了解ください。
- ・ 昨日の市内8クラブの会長幹事会での議題、メイキャップ時の会費については、来期に議題として最終決定をします。
- ・ 今日、6時半から現新クラブ協議会を行います。

● **ゲストスピーチ**

**高知の新時代を創る
～スペースポート（宇宙港）を高知に～**

一般社団法人スペースポート高知 代表理事

高知サンライズホテル 常務取締役 **古谷 文平 氏**

私は、高知県に帰ってくるまで10年間、主にアフリカのビジネスに従事してきました。今回のチャレンジを共にすることになった小松聖児は、私の中学、高校の同級生。彼は、もともと宇宙飛行士になりたくて、海外の大学を卒業後、ずっと宇宙関係の企業でキャリアを重ねてきました。



今回の構想の出発点は、実は高知の人口減少問題です。高知県の人口は64万人台に減少、2050年には、坂本龍馬が生きた時代の人口水準、45万人になります。この問題に対して、様々な人口減少対策は、もちろん大事ですが、もう少し大きな起爆剤が必要じゃないか。特に150年ぐらいのスパンで見たとき、高知を変革できるテーマは何かと考えました。昨年4月、今後の高知県の方向性を考える中で、直感的にひらめいたのが高知県にロケットを打ち上げるスパー

ポートをつくることでした。人口減少でみんなが下向きになっているとき、打ち上げで上を向くのは非常にいいテーマだと思い、それを次の世代に見せて、夢を持って生きてほしいと思いました。そして、それをベースに、高知を次のステージに引き上げようという構想に対して、小松が反応してくれて挑戦が始まりました。

早い段階で県からもアドバイスをいただきました。多くのステークホルダーを巻き込むプロジェクトだから、多くの県民の後押しや県を動かしていかないとこの話は進まないということで、水面下でいろいろな方にお話をさせていただき、一定賛同が得られたことから、今年2月3日、一般社団法人スペースポート高知を設立。2月末には記念イベントを開催し、ロケットを開発しているホンダのチーフリーダーの方など、200名ほどの方に参加していただき、一定の効果があつたと考えています。また、国の内閣府と文科省に事前にインプットしていますし、県議会でも知事や関係部長から前向きの答弁をいただきました。4月中旬、県の窓口が産業振興推進部に決まり、勉強会のオブザーバーとして参加しています。

スペースポートは明確な定義はありませんが、ロケットや



宇宙船が出発して帰還する場所です。宇宙産業は技術革新がどんどん進んで成長著しく、2040年には市場規模は150兆円に拡大すると予測されています。日本でも人工衛星をたくさんつくっていますが、その多くを海外に持って行って打ち上げてもらっているのが実情で、打ち上げ地やロケットが不足しているのが現状課題です。

スペースポートは出発点で、テーマは、成長と技術革新が見込まれる宇宙産業を高知に呼び込んで、この地を変革することです。スペースポートを核に新たな宇宙産業を振興することは基本ですが、それ以外に、既存の産業との様々なシナジーを創出できると確信しています。例えば、ロケットの打ち上げを見にくる打ち上げ観光や、アニメ、漫画では、世界中のSFファンを呼び込むSF祭の開催等々。

コンセプトは少し大きく「アジア最大の宇宙玄関口を高知に」です。どうせやるなら、あらゆる宇宙輸送に対応できるように、アジア最大を目指したいと思っています。垂直型のロケットのみならず、将来的には飛行機に近いスペースプレーンなど、高速で、例えば、日本からアメリカまで1時間から1.5時間で行けるような世界が実現します。

これまでのスペースポートは離島とか僻地のアクセスの悪い場所につくられてきましたが、我々のスペースポートは、高知市沿岸の洋上につくりたいと思っています。高知県は逆U字型ですので高知市近郊の洋上で打ち上げると、室戸から足摺までどこからでも見るができます。さらに、高知は陸海空、全てのアクセスに恵まれていて、打ち上げ場所としての地理的利点、充実した交通インフラ、中核都市までのアクセス、こういった条件を満たす場所は全国を見渡しても多くはありません。そして、商業施設、観光施設などを組み合わせ、ここを一つのディスティネーションにしたいと考えています。

現在、検討段階でいろんなアイデアがありますが、打ち上げ時は安全面を考えて一定の距離が必要ですので、射点は洋上に。もし地震が起きた場合、津波の第1波を打ち砕く、一種の防災機能を兼備した射点もどうかと思っています。高知新港も大きなメリットがあります。ロケットのサイズが大きくなると船舶で運びますので、荷揚げをして、すぐ打ち上げができるのもなかなかないメリットだと思います。

昨年から動いてきて、今年は年内中に、高知県に提言して、来年度の予算編成で一定の調査予算を確保し、2029年度に小型ロケットを打ち上げたいと考えています。先ほど

ご紹介したホンダとも話をしていますし、先日は、アメリカのスタートアップからも連絡があり、日本の高知というところに、海外からも関心を寄せていただいている状況です。経済効果も、1年で少なくとも200億、10年で2,000億ぐらいは達成できるのではと考えています。

現在、スペースポートに関して国内でもいろんな動きが始まっていますが、大体が行政や大手の企業がやっていて、我々みたいに、完全に草の根、民間のうねりから始まったのは全国初です。現時点で、企業会員は19社、個人会員は21名、その内、宇宙産業の経歴を持った方が9名いて、専門的な知見を持った方々が、自分でお金を出して我々の夢を実現するために力を貸してくれています。賛助会員は高知大学、高知高専、中土佐町の方々。

今月中旬、事業と技術、それぞれのワーキンググループのキックオフミーティングを開催しました。技術ワーキンググループには、スペースポートをどこにつくるか、適地をどこに確保するか、どういった発射案が考えられるかといったことを検討、具体的な案を提示してもらいます。それを事業ワーキンググループが受けて、漁業関係者への対処や宇宙産業をベースに高知の変革をどのようにしていくかを検討して、9月に高知県への具体的なビジョンの政策提言を進めていきます。

今、私はいの町に住んでいますが、近所の小学生やおばちゃんから、いつ打ち上げするの、私が元気なうちに打ち上げてよと声を掛けていただき、2人の妄想で始まったものが、多くの人の夢になっていることを実感します。私たちが考えているものを、皆さんに分かりやすくイメージしていただくために、クラウドファンディングで資金を調達して、模型とCGパースを作って、高知市中心で展示して多くの方々に見ていただこうと思っています。

この数カ月間で、この構想が共感を呼んで仲間ができました。そして確信できたのは、みんなの意志が未来を創るということです。難易度がとても高いプロジェクトですが、絶対にやりきれぬ自信があります。皆さまの応援を、ぜひともよろしくお願いします。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	6月12日→6/10日時計例会に振替(阪)	高知ロイヤルRC	6月17日	最終夜間例会(高)	
高知中央RC	6月19日	着港夜間例会(城)	高知西RC	6月20日	最終夜間例会(三)
高知北RC	6月23日	年度末家族合同夜間例会(三)	高知RC	6月24日	あじさい夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月24日	ロータリー休日(高)	高知東RC	6月25日	最終夜間例会(阪)
高知南RC	6月26日	最終夜間例会(阪)	高知中央RC	6月26日	ロータリー休日(城)
高知北RC	6月30日	ロータリー休日(三)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

😊 ニコニコ箱 【敬称略】

- 古谷 純代 弊社・古谷文平にスペースポートの話をする機会をいただきありがとうございました。大きな夢を描き、実現のため頑張っております。皆さまの応援よろしくお願いします。
- 臼井 裕喜 入門書でロータリーの知識が増えたので、しっかり活動していこうと思います。
- 中村 裕司 一昨日、33会ゴルフコンペで優勝しました。苦節20年、約5年ぶり、生涯2度目の出来事です。同伴の関さん、森本征彦さん、水谷さん、温かい激励ありがとうございました。シニアゴルファーの皆さん、70歳過ぎてもゴルフは上達します。
- 紫藤 秀久 先日は結婚記念日をお祝いいただきありがとうございました。気がつけば33回目で自分でもビックリです。
- 岡内 聡典 宮地会員、いつもピアノの生演奏ありがとうございました。懐メロからクラシックと今年度も大変癒やされました。ニコニコします。



🌹 6月のお祝い

(会員誕生日)	紫藤 秀久	小林 達司	和泉 潤	亥角 政春
	山地 光浩	井上 和美	入交 英太	尾崎 典之
	藤田 徹也	中田 由季	入交 章二	各会員
(配偶者誕生日)	臼井由婦子	会員配偶者		
(結婚記念日)	岡 亮助	石桁 健司	前泊 匡彦	各会員



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
5月20日	(-6)84	54	14	10	82%
5月 6日	休 会				

● 累 計 額 [5月20日現在]

ニコニコ箱	862,350 円	ロータリー ^{さんさん} 奨励基金	184,601 円	ポリオ募金	441,000 円
-------	-----------	----------------------------	-----------	-------	-----------

■ 次週のプログラム [6月10日]

ゲストスピーチ

公益社団法人桂浜水族館 館長 秋澤志名 氏
株式会社みんぶろ 取締役副社長 中村美穂子 氏
『高知観光、新たなステージへ!!』
「ハマスイのみどころあそびどころ」と、
「五台山展望台誕生へ!!」

創 立
例 会 日
例 会 場
事 務 局

E - m a i l
HPアドレス

昭和12年10月

火曜日 12:30~13:30

三翠園ホテル TEL(822)0131

高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階

TEL(824)8660 FAX(824)2529

shinairc@joy.ocn.ne.jp

http://www.221.ne.jp/kochirc/